

野間口保之さん

三原圭子さん

## JAくるめ安武農産物直売所「そらまめ」をリニューアル。 コミュニティづくりの拠点として活用中です。

安武住民によるまちづくり団体「一般社団法人ほんによかね会」（2017年12月設立）は、JAくるめ安武農産物直売所「そらまめ」を拠点に、地域食堂や直売所の運営、地域交通など住みよい安武の実現に向けて取組みを始めています。当法人もほんによかね会の社員の一員となり、障がいの有無や世代に関係なく混ざり合えるまちづくりを目指して、一緒に取り組んでいます。

そらまめ直売所・地域食堂  
開店中!

### 住民が楽しく、元気になるような「そらまめ直売所」に。

（一社）ほんによかね会 直売所部会 野間口 保之

そらまめ直売所での農産物販売は毎週土曜日に行っています。地元の大きな農家の生産物は全体の2割程度で、主に家庭菜園で愛情込めて作った野菜が並び、時々、1個や少量の野菜を出品される人もおられて個性豊か。出品を楽しみにされているのでしょう。値段つけは高くないようお願いして生産者に任せおり、市価の半額以下とあってよく売れています。

運営は、みんなで朝早くから張り切っています。レジは



子育て中のお母さん方が交代で担当。店の設営や納品チェック、掃除は高齢の男性たち、キッチン部門は料理上手で経験豊かな女性たちが仕込みから頑張っています。開店して半年を過ぎ、課題として売上目標の達成や商品の充実、計画的な農産物の生産、商品提供者の拡大などがありますが、今からです。会員と力を合わせて、住民の皆さんが楽しく、元気になれるような場所としてそらまめ直売所を育てていきたいと思います。

### 安心・安全な食材を使ったおいしい昼食を提供。

（一社）ほんによかね会 キッチン部会 三原 圭子

地域食堂は昼食を提供する会員制の食堂です。運営は住民や「出会いの場ポレポレ」利用者の保護者、法人職員が8グループに分かれて、献立の決定や食材の買出し、調理、片付けをします。

安武町の地域食堂としては、2009年からの法人のケアホーム「三原さん家」が始まり。母屋の一部を開放し、週2回1食300円で近所の高齢者に昼食を提供していました。そんな中、「65歳以上の高齢者が半数以上を占める限界集落になるか、コミュニティづくりをして若い世代を



呼び込み繁栄できるかは住民の力にかかっている」との話を聞いたのです。多くの住民が協力しながら自分たちの力で元気な町にしていけたら素晴らしいと思いましたので、そらまめ直売所の地域食堂に移行し、専念しています。地元産の安心・安全な食材にこだわって栄養のバランスを考えた食事を提供し、子どもも高齢者もみんなが気軽に集えるような地域食堂にしていきたいと思っています。

JAくるめ安武農産物直売所  
「そらまめ」

安武町特産のそら豆を愛称に持つ。JAくるめが運営していたが、担い手不足などで閉鎖していた。住民で構成する（一社）ほんによかね会が参画し再オープン。※会費 1口1,000円（年会費）